



モルガン・スタンレーMUFG証券がレオパレス21<8848>株式の変更報告書を提出（保有減少）



東証1部のレオパレス21<8848>について、モルガン・スタンレーMUFG証券が1月22日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合の1%以上の減少、重要な契約の変更」によるもの。

報告書によると、モルガン・スタンレーMUFG証券のレオパレス21株式保有比率は、0.35%と7.26%減少した。

報告義務発生日は、2020年1月15日。